



今冬三度目の冠雪の浅間山

企画展「浅間サーキット物語」好評のうちに終了	P-1
平成30年度秋期教養講座の開催	P-2
平成30年度「お月見の会」の開催	P-2
友の会村外研修「川場村を巡る旅」催行	P-3
友の会忘年会の開催	P-4
今後の予定	P-4
お知らせ	P-4

編集 嬬恋郷土資料館友の会 2018年12月発行 第28号

嬬恋郷土資料館 友の会だより

嬬恋郷土資料館「友の会」（唐沢忠夫会長）では、平成30年も様々なイベントを企画、活発な活動を繰り広げてまいりました。今回の「友の会だより」第28号では、平成30年下半期のイベントや活動の様様をダイジェストとしてご紹介いたします。

企画展「浅間サーキット物語」好評のうちに終了



平成30年4月20日(金)より開催されていまして企画展「浅間サーキット物語＝嬬恋村のモータースポーツ＝」が好評のうちに10月28日(日)をもって終了いたしました。多勢の自動車ファンに会場いただきました。

後半には嬬恋村砂塚の浅間レース場でも活躍した「三菱ランサー」も登場しました。

また、嬬恋村観光商工課では、浅間サーキットの歴史を振り返る「浅間サーキット物語」(41ページ)も作成されました。一部500円で販売されています。

この期間中には、企画展関連見学会として7月8日(日)に「浅間レース見学会」バスツアーが催行されました。北軽井沢交差点に設置されています「浅間高原レース発祥の地碑」、浅間火山博物館及び浅間記念館を見学、浅間火山博物館では館員の方のガイドをいただきました。そして、いよいよ嬬恋村砂塚の浅間サーキットへ。当日開催の「浅間火山耐久シリーズ第3戦」を目の前で観戦しました。軽自動車部門でしたが、その爆音、レース展開には、胸がどきどき。鎌原チームも出場で大いに沸きあがりました。



平成30年度秋期教養講座4講座が開催されました

秋期教養講座4講座には、合計171名の方々に聴講いただきました。



・9月29日(土) 「新しい浅間山火山ハザードマップの解説と弱点発見のワークショップ」

講師 東京大学名誉教授 理学博士 荒牧 重雄氏
平成30年に作成されました大規模な浅間山噴火を想定した新たなハザードマップの経過、内容を詳しく解説いただきました。



・10月6日(土) 「群馬県の養蚕」

講師 群馬県農政部蚕糸園芸課 補佐 斉藤 昭紀氏
嬭恋村でもかつて盛んにおこなわれていました養蚕業。現在の群馬県における養蚕の状況・概要を説明いただきました。



・10月27日(土) 「群馬の文化財(県内の国・県指定文化財の紹介)」

講師 群馬県教育委員会文化財保護課
指導主事 長谷川 博幸氏
群馬の豊かな歴史・文化・自然環境を形成してきました県内の国・県指定の文化財。最近指定の文化財と共に概要を紹介いただきました。



・11月2日(金) 「健都前橋医都の街」

講師 群馬県立県民健康科学大学名誉教授
日高病院学術研究センター長 下村 洋之助氏
横浜開港の際、中居屋重兵衛と共に生糸貿易の発展に寄与した初代前橋市長の下村善太郎翁についてひ孫にあたる下村洋之助氏からお話をいただきました。また、嬭恋村村民向けの予防医学についても紹介いただきました。

平成30年度「十五夜お月見の会」が開かれました

9月24日(月)午後7時より郷土資料館3階展望室で恒例の「お月見の会」が開かれました。嬭恋村教育長地田功一氏、資料館友の会会長唐沢忠夫氏のあいさつをいただき、瀧澤紘氏、久保一麻氏、春山竜也氏によるミニコンサート、小嶋正氏による月語り、桑原ふみ子さんと皆様方による茶会、松島榮治氏による講話、藺田カネ子さん指導による童謡の唱和とプログラムを進め、友の会副会長宮崎光男氏の閉会の言葉でしめ、十五夜を楽しく過ごしました。



友の会村外研修「川場村を巡る旅」の催行

平成30年10月17日(水) 「川場村を巡る旅」に23名の参加者で出かけました。

朝、資料館を出発、沼田市内を北へ武尊山(ほたかやま)を望む川場村歴史民俗資料館を訪れました。副館長大島氏に川場村の古代から近代までの展示の案内をいただきました。この資料館は明治43年に建てられた尋常高等学校の校舎を利用したもの、富岡製糸場と同じトラス構造を持った天井部となっています。川場村の古代からの文化の発展、また立派な校舎に見る近代の教育水準の高さをつぶさに勉強いたしました。

そして、お昼ご飯は環境庁長官表彰も受けた人気絶頂の「道の駅 川場田園プラザ」で”山賊焼き”などなど…

午後は暦応2年(1339年)創建とされる青龍山吉祥寺(せいりゅうざんきちしょうじ)へ。本堂ではお茶とお茶菓子をいただいたり、生涯下の世話にならないと言う「烏枢沙摩明王」に願をかけたり、コロリ大往生のお守りをいただいたり、宝物館では歴史に触れたり..参加者の皆さん、思い思いに過ごしました。

そして、ミステリーツアーのような経路で山の中にたたずむ迦葉山龍華院弥勒寺(かしょうざんりゅうげいんみろくじ)へ。本当に古い、嘉祥元年(848年)開創と言われる由緒あるお寺。迦葉山参りでは、最初の年に中峯堂から天狗面を借りて帰り、次にお参りするときに借りた面を持ち、さらに門前の店で新しい面を購入して寺に納め、また別の面を借りて来るという習わしなのだそうです。天狗の面は貯まる一方です…

今回の村外研修「川場村を巡る旅」を計画していただいた資料館の皆様方ありがとうございました。

面白く、勉強になった一日でした。



川場田園プラザ
ファーマーズマーケットには珍しい
野菜もいっぱい



郷土資料館友の会「忘年会」が開かれました



12月13日(木)、三原「中居屋」さんで恒例の友の会忘年会が会員15名の参加のもと開かれました。

山口岩美氏の開会の辞に始まり、唐沢忠夫会長挨拶、乾杯の音頭は藤原英三郎氏、和やかな歓談でひとときを過ごしました。

今後の予定

- ・平成30年度「孀恋学」講座予定： 来年2月から3月、土曜日に平成30年度「孀恋学」講座を開講いたします。皆様方の参加をお待ちいたしております。開講日、講師、演題は別紙「平成30年度孀恋学講座開催のお知らせ」を参照ください。
- ・友の会年次総会の予定： 来年3月末に開催予定となっています。
- ・「ボランティアガイド養成講座」の予定： 来年4月に開催を予定いたしております。
- ・来年度の企画展の予定： 「孀恋村の災害と防災・減災対策(仮題)」を7月から9月まで開催する予定となっております。

お知らせ

・資料館周辺の樹木が伐採されました。鎌原の眺望もできるようになり、非常にすっきりしました。

本会の皆様方にもアジサイの剪定等にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

・友の会会員 戸部勲さんが第44回現代童画展で奨励賞を受賞されました。絵に興味のある方は教室等を紹介できますのでお問合せください。



編集担当より

本年も皆様方のご協力により無事「友の会便り」の発行ができましたこと厚く御礼申し上げます。新年を迎えるにあたり皆様方のますますのご発展とご健勝をお祈り申し上げます。